

商品名 カタクロット注射液20mg 医薬品基本情報

薬効	3999 他に分類されないその他の代謝性医薬品	一般名	オザグレルナトリウム注射液
英名	Cataclot	剤型	注射液
薬価	516.00	規格	20mg 2.5mL 1管
メーカー	丸石製薬	毒劇区分	

カタクロット注射液20mgの効能・効果

クモ膜下出血術後の(脳血管攣縮、脳血管攣縮に伴う脳虚血症状)の改善、脳血栓症<急性期>の運動障害の改善

カタクロット注射液20mgの使用制限等

1. 出血、硬膜外出血、脳内出血、原発性脳室内出血、出血性脳梗塞、脳塞栓症、重篤な意識障害を伴う大梗塞、本剤成分又は含有成分で過敏症の既往歴	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	禁止
2. 脳塞栓症又はその恐れ・疑い、感染性心内膜炎、心筋梗塞、瞬時完成型神経症状、心臓弁膜疾患、心房細動	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	原則禁止
3. 出血、消化管出血、皮下出血、脳出血の既往、出血又はその恐れ・疑い、血小板減少、重症糖尿病、重症高血圧	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	注意

カタクロット注射液20mgの副作用等

1. 白血球減少、顆粒球減少、発熱、悪寒	記載場所	重大な副作用
	頻度	頻度不明
2. 出血、血尿、消化管出血、ショック、アナフィラキシー、血圧低下、呼吸困難、喉頭浮腫、冷感、著しいAST上昇、著しいALT上昇、重症肝機能障害、黄疸、血小板減少、重篤な腎機能障害、急性腎障害	記載場所	重大な副作用
	頻度	頻度不明
3. 出血性脳梗塞、硬膜外血腫、脳内出血、消化管出血、皮下出血	記載場所	重大な副作用
	頻度	5%未満

4. 過敏症、喘息<様>発作、そう痒、AST上昇、ALT上昇、LDH上昇、アルカリホスファターゼ上昇、ビリルビン上昇、BUN上昇、クレアチニン上昇、CK上昇、胸内苦悶感、ほてり、悪寒、戦慄、関節炎、CRP上昇	記載場所	その他の副作用
	頻度	頻度不明
5. 発疹、蕁麻疹、紅斑、上室性期外収縮、血圧下降、貧血、嘔気、嘔吐、下痢、食欲不振、膨満感、発熱、頭痛、発赤、腫脹、疼痛	記載場所	その他の副作用
	頻度	5%未満
6. 出血性脳梗塞、硬膜外出血、脳内出血、出血	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明
7. 出血性脳梗塞	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明

カタクロット注射液20mgの相互作用

1. 薬剤名等：抗血小板剤		投与条件	-
発現事象	出血傾向の増強	指示	注意
理由・原因	本剤は血小板凝集能を抑制するため、類似の作用を持つ薬剤を併用することにより作用を増強		
2. 薬剤名等：血栓溶解剤		投与条件	-
発現事象	出血傾向の増強	指示	注意
理由・原因	本剤は血小板凝集能を抑制するため、類似の作用を持つ薬剤を併用することにより作用を増強		
3. 薬剤名等：抗凝血剤		投与条件	-
発現事象	出血傾向の増強	指示	注意
理由・原因	本剤は血小板凝集能を抑制するため、類似の作用を持つ薬剤を併用することにより作用を増強		

カタクロット注射液20mgの配合変化

1. 薬剤名等：カルシウムを含む輸液		投与条件	-
発現事象	白濁	指示	注意
理由・原因	-		



薬学をはじめとする専門知識と情報処理技術が実現する高い信頼性と豊富な情報量

医薬品データベースの決定版 『 DIR 』

Copyright© 2005-2025 e-pharma All rights reserved.